

# 東中だより



No. 21

文責：高橋 泰

感動的な卒業式を終えて2週間たちます。1，2年生のみなさんは、来年度に向けて心の準備を始めていますか。4月には、それぞれの小学校の卒業生を東中学校に迎え入れます。自信をもって後輩を迎え入れられるように、入学式には新たな決意をもって臨めるようにしましょう。

## これからの東中学校は、私たちに任せろ!! ～前期生徒会役員選挙～

3月18日(金)28年度前期生徒会役員を決める選挙が行われました。7つのポストに11人が立候補するという激戦となりました。それぞれの立候補者が「東中学校をこうしたい、よりよい学校にしたい」という思いをもって演説に臨みました。生徒たちは立候補者の思いのこもった演説を聞き、真剣に東中学校の将来について考えました。

また、社会では選挙権取得が18歳に下げられます。今回の選挙でも、実際に使用されるものと同様の投票箱で投票を行い、選挙について学ぶ機会としました。

みんなで素晴らしい学校をめざしていきましょう。



### 前期生徒会のメンバー

会 長	山口	桃果 (2-4)
役 員	加藤	大地 (2-2)
	杉田	侑輝 (2-3)
	角谷	優斗 (2-5)
	橋本	知佳 (2-5)
	石川	智恵 (2-5)
	三井	柚乃 (2-5)

## 1年ウォーキング『みんなの想いは絆を強く～安心してください 笑顔の花 咲かせますよ～』

3月9日(水)1年生がウォーキングを実施しました。今年はセントレアから半田市内を歩いて東中まで約25.8kmの行程でした。途中からあいにくの雨となってしまいましたが、1人も落ちこぼれることなく全員が完歩できました。特筆すべきは、雨のため昼食場所を16km地点の衣浦海底トンネルにしたのですが、その間、先頭から最後尾まで大きな差がつくこともなかったことです。途中信号待ちで班が分断されても先に行った者が待っていました。互いに声を掛け合っていました。あらためて絆への意識、団結力の強さを感じました。

### 志田 歩香(1-5)

私は広報・製作部員として、のぼり、横断幕、しおり、ゴールの看板を製作しました。その中で最も大変だったのがのぼりです。白い布に下書きから色塗りまで全てやるのはすごく時間がかかりました。これらの活動を通して、みんなと協力することの大切さや1つ1つの行動に責任をもつということを学びました。これからの生活に活かしていきたいです。

### 井上 優翔(1-6)

ぼくは、このウォーキング実行委員の盛り上げ隊の活動の中で、自分たちで作詞作曲した『東中ウォッチ』が一番印象に残っています。はじめのうちは、堂々と踊ることができなかったけれど、集会で踊ってからは堂々と踊ることができました。学年全員が『東中ウォッチ』を覚えてくれ、出発式では全員が楽しく踊れたことが一番良かったと思いました。

## 感謝にあふれ心温まる卒業式でした

3月4日(金)第69回卒業証書授与式を行いました。厳粛な雰囲気の中で証書の授与が行われ、卒業生一人ひとりの大きな返事が際立っていました。在校生の態度もとても立派で、卒業生への感謝をしっかりと伝えようとする気持ちが十分に感じられるものでした。その後に卒業式実行委員会主催の第2部を行いました。2年生の代表のことば、卒業生の3人の代表のことば、全校合唱、いずれも心に響く素晴らしいものでした。先輩への感謝、親への感謝、仲間への感謝、先生への感謝…。人は、感謝のことばを耳にしたとき、心が温かくなり、とても気持ちよくなります。そして、次への意欲がわいてきます。実行委員の皆さん、卒業生を送る会、そして卒業式第2部の企画、運営ありがとうございました。



### 獬武琥のみんなへ 堀尾 歩見 (3-1)

私には一つ、心残りがあります。獬武琥のみんな、ごめんね。今日まで何にも恩返しができなくてごめんね。私たち団長を信じてついてきてくれたのに、最後の日まで何も返せなかった。「獬武琥は一つ」を合い言葉に、全力を尽くした体育大会。自分を信じ、仲間を信じ、勝利を目指して突き進みました。体育大会での悔しさをバネに今まで以上に練習した合唱コンクールでは、クラスの気持ちがまとまらず、歌うことが嫌になることもありました。けれど、どんな時でも支えてくれたみんながいたから、頑張ることができました。放課をつぶしてまで努力してくれたみんなの思いが私の支えでした。だからこそ、優勝をプレゼントしたかった。獬武琥全員で目指してきたものをつかみとりたかった。結果を残すことはできなかったけれど、獬武琥の団長を務められて私は本当に幸せでした。獬武琥のみんなと出会えたことは私の誇りです。ともに笑い合い、涙を流した日々を私は忘れません。どんな困難にも全員で立ち向かえる最高の団でした。何よりも強い団結力で結ばれている団でした。そんな獬武琥に最後の言葉を贈ります。

「獬武琥のみんな、今日まで本当にありがとう。心から感謝しています。獬武琥全員で目標に向かって走り続けた思い出は、私の一生の宝物です。」

### 部活動から学んだこと 新美 竣也 (3-5)

「県大会出場」それが僕たち野球部の目標でした。新人戦で優勝することはできましたが、それと引き替えに野球選手の命であるひじを痛めてしまいました。

自分にできることはないか、部長としてこれでいいのか、そう考えた僕は少しでもチームのためになりたいと考え、グラウンド整備やボール磨き、バッティングのアドバイスなど、自分にできることを一生懸命行いました。焦る気持ちと思うようにならない身体、今思い返してみても、あの時は本当に辛かったです。県大会に出場するには、西三河大会で優勝しなければなりません。碧南予選を2位で通過し、西三河大会へ進めることになったものの、現状に満足できず、厳しい言葉を仲間に行ったこともありました。それでもチーム全員僕を信じてついてきてくれて、本当に感謝しています。

けがから復帰し、勝ち上がった県大会予選決勝。1点リードで迎えた最終回、ツーアウトをとったところで、自然に涙があふれてきました。「まだ終わっていないのに泣くな！」そう自分を励ましながらか試合を続けましたが、涙が止まりませんでした。県大会に出場することができたのは、僕を信じ、ついてきてくれた仲間と顧問の先生、そして一番近くで僕を見守ってくれた家族のおかげです。陰ながら支えてくれた家族がいたからこそ、今の僕がいるのだと感謝しています。

秀一郎先生、先生にはいつもたくさんのアドバイスをもらいました。先生の言葉に支えられて僕は頑張ることができました。先生と出会えて本当に良かった。東中野球部で本当に良かった。僕はこの3年間、最高の仲間や先生、家族に支えられて生きてきました。今度は僕がまわりの人たちを支えられるような大人になりたいと思います。

### <最近の表彰の記録>

- 中部日本個人・重奏コンテスト愛知県大会  
金賞 クラリネット三重奏 本大会出場
- 碧南市剣道選手権大会  
女子団体の部 優勝  
女子個人の部 優勝 杉 美咲(1-5)  
3位 木村楓花(2-4)

- 刈谷市春季水泳大会  
中川結衣(1-6) 50m 平 1位 100m 平 2位  
神谷香穂(2-3) 50m 背 2位 100m 背 2位  
山田拓実(2-4) 50m 自 2位
- 碧南高浜バスケットボール1年生大会  
男子 3位